

# 市政を問う 一般質問要旨

### 一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。一般質問(要旨)につきましては、議員ごとにまとめたものを掲載しております。これまでの会議録は、小平市議会ホームページで、閲覧・検索ができます。動画もご覧になれます。



### 南西部地域の安全対策と道路整備 防災教育推進と対策実施

佐藤 徹議員 (市議会公明党)

#### 南西部地域周辺の交通安全対策と道路整備を問う

質問 ①小平都市計画道路3・3号線と3・4・23号線の丁字路に信号機を設置し交通安全対策を図るべきだが見解は。

②3・4・24号線の小川橋から青梅橋に至る未整備区間について、推定される完成年度は。

市長 ①交通管理者から3・3・3号線側の交通規制等で交差点の制御はできていると聞いているが、交通状況の変化も踏まえ、設置の要望を行っている。

②都からは33年度までの予定で事業認可を取得し事業を進めていると聞いている。市として

も、情報の収集に努めていく。

#### さらなる防災教育の推進と防災対策の実施で市民の命を守る

質問 ①都民防災教育センターを防災教育の場として活用すべきと考えるが、市の見解は。

②通学路の危険な民地のブロック塀等を点検し、登下校の安全確保を図るべきだが、見解は。

教育長 ①機会を捉え、同センターが楽しみながら防災体験できることを学校に紹介し、安全教育充実を図れるよう指導する。

②私有財産であるため自主点検の実施を呼びかけていく。ブロック塀等の現況を学校と共有する中で、対応を検討していく。



### 環境、人や社会、地域に配慮した、エシカル消費を始めよう

小野高一議員 (政和会)

#### エシカル消費を始め、日本、世界の未来を変えていこう

質問 ①エシカル消費に取り組む必要性と意義への考えは。

②小・中学校教育において、エシカル消費を今後どう指導していくべきと考えているか。

③市内でフェアトレード製品を購入できる場所はありますか。

④紛争のない地域で産出された鉱物資源を使用した製品を視野に入れた市の取り組みは。

市長 ①エシカル消費は地域をはじめ、地球規模での公正で持続可能な社会の実現に貢献するものであり、今後、普及啓発に努め、理解の促進を図ることは

大切であると認識している。

教育長 ②引き続き消費者教育の中で、消費者の行動によって社会を変えることについて取り扱ひ、児童・生徒がみずからの消費生活の場面を振り返り、課題を見つけ、課題解決のために何ができるかを考え、できることを行動に移すという課題解決型の学習を進めていく。

市長 ③フェアトレードに取り組む津田塾大学フェアトレード推進団体が、フェアトレードチョコレートを市役所売店等で一定期間販売するとしている。

④市職員への研修や市民向け学習講座を通して、エシカル消費につながるよう啓発していく。



市役所売店で販売するフェアトレードチョコレート(冬期販売予定)



### 中学校の吹奏楽を支援すべき 医療的ケア児と保護者支援

中江みわ議員 (フォーラム小平)

#### 吹奏楽のまちこだいらを盛り上げるため中学校の吹奏楽支援を

質問 ①中学校の吹奏楽の活躍に対する現状の支援は。

②各中学校の楽器のメンテナンス状況を把握しているか。

③吹奏楽の指導や運営を行うコーディネーターを配置しては。

④中学校の吹奏楽の演奏を庁舎内でBGMとして流せないか。

⑤遊休楽器の寄附を募集する仕組みを構築できないか。

教育長 ⑤研究していく。

医療的ケア児と保護者支援の充実について

質問 ①医療的ケア児の課題は。

②医療的ケア児の実数は。

③保育園や幼稚園で受け入れ体制を整備するべきだが課題は。

④保護者の休息時間の支援や24時間の相談支援ができないか。



### 災害時に市民の命を守るために 補助金不正支出問題の対応

伊藤 央議員 (ムサシ)

#### 災害時に市民の命と生活を守るために

質問 ①通学路における危険なブロック塀等を調査すべきでは。

②避難所となる小・中学校の体育館にエアコンの設置が必要と考えるが、見解は。

③災害時に緊急初動要員が機能的に活動するために日常から担当地区の地域行事に参加するなど取り組みが必要では。

教育長 ①私有財産であることから直接点検を行うことは難しい。自主点検の実施の呼びかけなどしていく。



### 小動物公園設置／三多摩格差解消 介護は社会で、家族は愛を

木村まゆみ議員 (日本共産党小平市議団)

#### 再び子どもたちがじかに触れ合える小動物公園の設置を

質問 今後の公園整備の際に設置を検討できないか。

市長 将来的に公園管理の指定管理者制度導入を検討する場合、指定管理者提案で常設や移動動物園方式の開設等が想定される。

ごみ行政、子ども医療費と公共交通での三多摩格差の解消を

質問 ①東京23区は無料なのになぜ26市は有料にするのか。

②子ども医療費での自治体間格差について市の見解は。



### 仮称小平市受動喫煙防止条例の制定 防災力を高めるために

津本裕子議員 (市議会公明党)

#### 仮称小平市受動喫煙防止条例を制定すべき

質問 ①健康増進法改正や東京都受動喫煙防止条例成立を受けて、公園等屋外に対し掲示等の対策をすべきと考えるが、見解は。

②公園での受動喫煙防止や市民の責務等を定める仮称小平市受動喫煙防止条例を制定すべきと考えるが、市の見解は。

市長 ①掲示場所以外での喫煙がふえる弊害も見受けられるため、掲示場所等は慎重に対応する必要があると認識している。

②公園等屋外での喫煙状況の変化を注視しながら、受動喫煙防止対策について検討していく。

#### 防災力を高めるために

質問 ①防災備蓄としての液体ミルク配備に対する見解は。

②自主防災組織単位での避難訓練を重ねるべきだが、見解は。

市長 ①災害時においては、大規模な避難訓練を実施しているが、賞味期限が短いことや高価であることから現時点での実現は難しい。

②29年度中に避難訓練を実施したと報告があったのは23組織だった。初期消火訓練や通報訓練、炊き出し訓練等と合わせて実施してもらえよう、引き続き推進していく。